

公開研究会のお知らせ

日本教材学会「主体的・対話的で深い学び」プロジェクト主催

日本教材学会「主体的・対話的で深い学び」プロジェクトでは、今年度、「主体的・対話的で深い学び—そのカリキュラムと教材」というテーマで研究を進めています。学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」とカリキュラム・マネジメントが強調されています。今、「主体的・対話的で深い学び」の単元計画、カリキュラム、教材をどのように創ったらよいかを課題となっています。研究会では、二人の会員の研究発表を聴きながら「深い学び」のかたちを皆様とともに考えていきたいと思っております。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

<話題提供者>

・前島 匠 茗溪学園中学校・高等学校 教諭 (東洋大学 非常勤講師)
SDGs の視点に立った茗溪学園中高の取り組み
—足尾フィールド・ワークを通じた中高生の学びとその変容に着目して—

・奥田健太郎 東洋大学大学院 院生
教科横断的なカリキュラム・マネジメントに関する研究

日時 2020年2月14日(金) 18時00分~20時00分

場所 東洋大学白山キャンパス (東京都文京区白山5-28-20) 5号館5101教室

入場は無料です(会員、非会員を問わず)



<アクセスと問い合わせ先>

- 都営地下鉄三田線「白山」駅 A3 出口から正門・南門徒歩5分、A1 出口から西門徒歩5分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅 1番出口から「正門・南門」徒歩5分

問い合わせ先: 下田好行 (プロジェクト代表、東洋大学文学部 教授) yshimoda@toyo.jp